

ネスカフェ® ドルチェ グスト®
ミルクフォーマー ブラック
取扱説明書

型番 MMF-809



neo



この取扱説明書には、「安全
上のご注意」が記載されて
います。



この取扱説明書は
大切に保管し、必要
なときにお読みくだ
さい。

目次

安全上のご注意.....	3
各部の名称.....	9
使いかた	10
使用後のお手入れ.....	14
部品の取り外し.....	14
洗浄のしかた.....	15
部品の取り付け.....	16
週に一度のお手入れ.....	16
熱湯洗浄モード.....	17
トラブルシューティング	18
その他	21
仕様	21
廃棄について.....	21
商標について.....	22
ご不明な点はこちらへ.....	22
保証書	23

安全上のご注意

本製品はミルクを温めたり泡立てたりして飲料を作る機械です。その他の目的では使用しないでください。

本製品は、家庭及び次のような類似用途で使用してください。



- － 店舗、事務所および他の作業環境内の従業員用キッチンスペースでの使用
- － 農家における使用
- － ホテルなど住居タイプの環境における宿泊者の使用
- － 朝食付き簡易宿泊施設（ベッド及び朝食付きホテル）タイプの環境での使用

屋外や業務用として使用しないでください。

子供や介助が必要な方は、保護者や介助者の手助けのもとにご使用ください。また、子供がひとりで遊ばないように、置き場所などにご注意ください。

ここに示した注意事項は、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。

「警告」、「注意」に区分して明示していますので、必ず守ってください。

 警告	この表示に従わずに、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示に従わずに、誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容、または物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△ 記号は、注意（警告を含む）を促す内容があることをお知らせするものです。



一般的注意

⊘ 記号は、禁止の行為であることをお知らせするものです。



禁止



ぬれ手
禁止



水ぬれ
禁止



分解禁止

● 記号は、行為を強制したり指示する内容をお知らせするものです。



一般的指示



電源プラグを抜く

安全上のご注意

電源に関するご注意



警告



交流 100 V 以外では使わない。(日本国内以外では、使わない)

電源プラグやコードを破損するようなことはしない。(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、鋭利なところに接触させたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない。)感電や火災の原因となります。万一電源プラグ・コードが破損したときは、ネスカフェ ドルチェ グスト ネオ サポートデスク (0120-681-687) に必ずご連絡ください。



電源プラグに水がかからないように注意する。

ショートして感電、火災の原因になります。



ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

ショートして感電、火災の原因になります。



電源プラグは確実にコンセントに差し込む。

異常に気づいたら、直ちに使用を中止して、コンセントから電源プラグを抜く。

感電や火災の原因となります。万一電源プラグ・コードが破損したときは、ネスカフェ ドルチェ グスト ネオ サポートデスク (0120-681-687) に必ずご連絡ください。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って抜く。

電源コードが損傷し、感電、発火の原因になります。



使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。

電源プラグをコンセントに挿したまま長期間放置していると、プラグにホコリが溜まってショートし、火災の原因になります。

設置時のご注意



警告



本製品は、屋外で使用したり、本書に記載している内容とは異なる方法で使用したりしない。感電、火災、故障の原因になります。

本製品は、熱源(暖房器具やガスコンロなど)の近くや水がかかるところに設置しない。感電、火災、故障の原因になります。

安全上のご注意



注意



本製品は、平らで安定したところに設置する。
転倒すると飲み物がこぼれてやけどや故障の原因になります。

使用時のご注意



警告



子供など取り扱いに不慣れな方だけでは、使用しない。また、幼児の手の届くところで使わない。

やけどやけがの原因となります。

子供に遊ばせない。

やけどやけがの原因となります。

破損していたり、動作が不安定だったりする製品は使用しない。

事故につながるおそれがあります。

ミルクフォーマー本体をガスコンロ、オープン、IH 調理器、電子レンジなどで加熱しない。

火災や故障の原因になります。

ミルクフォーマー本体を冷蔵庫に入れたり氷を入れて冷やしたりしない。

本体内部には電子部品が組み込まれています。冷蔵庫に入れて冷やすと結露により感電、火災、故障の原因になります。

ミルクフォーマー本体にミルクを入れたまま放置しない。

雑菌が繁殖して身体に影響をおよぼすおそれがあります。



ミルクフォーマー本体は付属の電源ベースでのみ使用する。

感電や火災、故障の原因となります。

飲み物を作る時間が長すぎたり、ふたから蒸気が見えるときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、ふたを開けず、20分以上放置する。

大変熱いためミルクフォーマー本体やふたに触れないでください。上記の症状が発生した場合は、ネスカフェ ドルチェ グスト ネオ サポートデスク (0120-681-687) に必ずご連絡ください。

安全上のご注意



警告



ミルクフォーマー本体底面と電源ベースの接続部に水や飲み物をかけて濡らしたり、ピンなどの金属を差し込んだり、ゴミなどを付着させたりしない。

ショートして感電や火災、故障の原因となります。



使用するときには、ミルクフォーマー本体底面と電源ベースの接続部が濡れていないことを確認する。

濡れたまま使用すると、ショートして感電や火災、故障の原因になります。



本製品を分解、修理、改造しない。

感電や火災、故障の原因となります。修理の際は、ネスカフェ ドルチェ グスト ネオ サポートデスク (0120-681-687) に必ずご連絡ください。



使用後は洗浄する。

使用後、そのまま放置すると故障の原因になったり、雑菌が繁殖して身体に影響をおよぼすおそれがあります。



注意



使用後すぐにミルクフォーマー本体の内側を触らない。

内側下部と内側底面が高温になっています。触るとやけどをするおそれがあります。

付属品以外の部品を使用しない。

ふたや攪拌器などを他のもので代用すると、故障したり、ミルクがこぼれてやけどをしたり周囲を汚したりするおそれがあります。

攪拌中にふたを開けない。

攪拌中はミルクフォーマー本体から攪拌器を取り外さない。

攪拌後のミルクフォーマー本体を不用意に傾けない。

ミルクがこぼれてやけどや周囲を汚すおそれがあります。

ミルクフォーマー本体に水とミルク以外の材料（コーヒー、氷、シロップ、砂糖、ココアパウダーやその他の調味料、生クリームなど粘性の高いものなど）を入れない。

故障の原因になります。

空焚きをしない。

本体の故障や内側コーティングの劣化の原因となります。

安全上のご注意



注意



飲み物が入っている本体を持ち運ぶときは、中身がこぼれないように注意する。
こぼしてやけどをするおそれがあります。

お手入れ時のご注意



警告



子供など取り扱いの不慣れな方は、保護者の監視なしでお手入れをしない。
やけどや故障、破損の原因になります。



お手入れをするときは、電源プラグをコンセントから抜く。
感電の原因になります。



ミルクフォーマー本体と電源ベースを水やその他の液体に浸さない。
内部に水が入るおそれがあります。そのまま使用すると感電、火災、故障の原因になります。



お手入れをするときは食洗機を使用しない。
ミルクフォーマー本体や電源ベースの内部に水が入るおそれがあります。そのまま使用すると感電、火災、故障の原因になります。ふた、パッキン、攪拌器、スパチュラを食洗機に入れると破損や変形の原因になります。

清掃時にミルクフォーマー本体底面や電源ベースの接続部が濡れたときは、乾いた布で拭き、乾くまで使用しない。
濡れたまま使用すると、ショートして感電や火災、故障の原因になります。



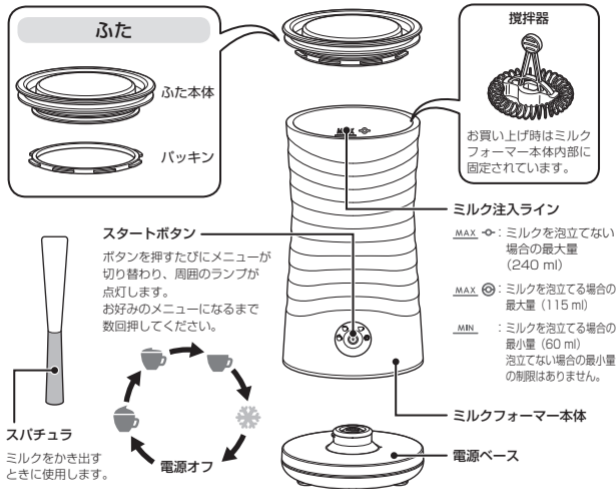
注意



ミルクフォーマー本体の内側が冷めた状態でお手入れをする。
高温の状態でお手入れをするとやけどをするおそれがあります。

熱湯洗浄モードでは新鮮な飲用水を使用する。
飲用水以外を入れて洗浄すると故障の原因になります。

各部の名称



※本書では、ふた本体、パッキンをあわせて「ふた」と表記しています。
ふた、ミルクフォーマー本体、攪拌器をあわせて「本体」と表記しています。

使いかた

本製品をはじめてお使いになるときは、あらかじめ本体をお手入れ（P.14）してください。

- ⚠ 注意** ミルクフォーマー本体に水とミルク以外の材料（コーヒー、氷、シロップ、砂糖、ココアパウダーやその他の調味料、生クリームなど粘性の高いものなど）を入れない。

故障の原因になります。

本製品で作ったフォームミルクやホットミルクに他の材料を加える場合は、本体ではなくカップなどの容器にその材料を入れ、本製品で作ったミルクを容器に注いで混ぜ合わせてください。

- 1 電源プラグをコンセントに接続します。
- 2 ふたを開けます。
- 3 ミルクフォーマー本体内部にある突起にあわせて、
攪拌器を少しまわしながら手ごたえがあるまで
差し込み、しっかりと固定します。


攪拌器が固定されたことを確認してください。




- 4 ミルクフォーマー本体に
お好みの量のミルクを注ぎます。




使いかた

MAX  ミルクを泡立てず温める場合の最大量（240 ml）
対象：ホットミルク

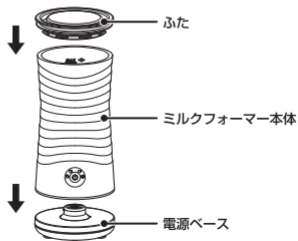
MAX  ミルクを泡立てる場合の最大量（115 ml）
ミルクを泡立てる場合は、**MIN**（60 ml）以上の
ミルクが必要です。
対象：ホットフォームミルク、エアーフォームミルク、
コールドフォームミルク

泡の量は、使用するミルクの性質や温度によって変わります。
詳しいメニューは次ページをご覧ください。

⚠ 注意 **MAX**  以上にミルクを入れない。
攪拌中にミルクがこぼれて、やけどや周囲を汚すおそれがあります。

5 ふたを閉め、電源ベースに 取り付けます。

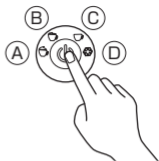
電源ベースに取り付けると、
ピッと音が鳴ります。







使いかた

6 お好みのメニューになるまで、スタートボタンを数回押します。

スタートボタンの周りにあるメニューのランプが点灯し、ミルクの温め・泡立てを行います。ボタンを押すたびにメニューが切り替わり、選択されているメニューランプが点灯します。



メニュー		最大ミルク容量	所要時間
Ⓐ	 (赤色点灯)	しっとり滑らかな ホットフォームミルク (ラテマキアートなどにおすすめ します)	115 ml 80 ~ 140 秒
Ⓑ	 (赤色点灯)	ふんわり軽やかな エアリーフォームミルク (カプチーノなどにおすすめ します)	115 ml 80 ~ 140 秒
Ⓒ	 (赤色点灯)	ホットミルク(泡なし、温めのみ) (カフェオレなどにおすすめ します)	240 ml 250 ~ 340 秒
Ⓓ	 (青色点灯)	コールドフォームミルク (泡あり、温め無し) (アイスラテなどにおすすめ します)	115 ml 60 秒程度

7 ピッピッピッと3回音が鳴り、メニューのランプが消灯するとできあがりです。

ふたを外し、お気に入りのカップに注いでコーヒーと混ぜ合わせてください。底にミルクが残っているときはスパチュラを使ってかき出してください。

ミルクの温め・泡立てを中断したいときは、スタートボタンを押すか、本体を電源ベースから取り外します。

本体を電子レンジや冷蔵庫に入れないでください。

温かいメニューを連続して作る場合は、2分ほど間隔をあけて、本体を十分に冷やしてからお使いください。

 **注意** ホットフォームミルクやホットミルクは熱いため注意する。

使用後のお手入れ

使用後は本体の内側が冷えたらすぐに本製品をお手入れしてください。

お手入れ時は電源プラグをコンセントから抜いてください。

洗浄時は、部品の紛失にお気を付けください。

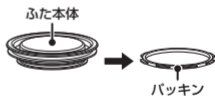
本製品を初めて使用される際や、最後に使用してから長期間経っている場合もお手入れをしてからお使いください。

⚠ 警告 お手入れをするときは、電源プラグをコンセントから抜く。
感電の原因になります。

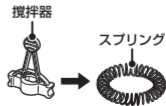
部品の取り外し

1 ミルクフォーマー本体からふたと攪拌器を取り外します。

2 ふた本体からパッキンを取り外します。



3 攪拌器からスプリングを取り外します。



洗浄のしかた

- 1** ふた本体、パッキン、攪拌器、スプリングを中性洗剤で洗い、温水ですすぎます。

食洗機は使用しないでください。

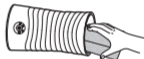
- 2** ミルクフォーマー本体内部を柔らかいスポンジを使って中性洗剤で洗い、温水ですすぎます。

研磨剤や強力な化学物質を含む洗剤を使用しないでください。

ミルクフォーマー本体外側を水に浸したり、水洗いしたりしないでください。また、食洗機を使用しないでください。

特に、ミルクフォーマー本体底面が水に浸らないように、ご注意ください。

濡れてしまった場合は、しっかり乾かしてください。

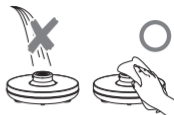


- 3** きれいな布で水気をふき取ります。



4 ミルクフォーマー本体の外側と電源ベースを軽く湿らせた布でふきます。

ミルクフォーマー本体外側や電源ベースを水に浸したり、水洗いしたりしないでください。
また、食洗機を使用しないでください。



部品の取り付け

- 1 部品が乾いたらパッキンをふた本体に取り付けます。
- 2 スプリングを攪拌器に取り付けます。
- 3 ミルクフォーマー本体にふたと攪拌器を取り付けます。



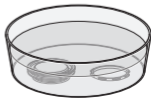
パッキン



スプリング

週に一度のお手入れ


ふた本体、パッキンを 60 °C 前後のお湯に 5 分間つけ置きし、その後洗い流してください。次に、きれいな布で水気をふき取ってください。



熱湯洗浄モード

少なくとも週に一度、もしくは前回の使用から3日以上経過した場合は、熱湯洗浄モードを実行してください。熱湯洗浄モードは、普段飲み物を作るときよりも高温でミルクフォーマー本体内部を洗浄します。

⚠ 注意 熱湯洗浄モードでは新鮮な飲用水を使用する。
飲用水以外を入れて洗浄すると故障の原因になります。


- 1 本体をお手入れした後、攪拌器をミルクフォーマー本体内部に固定します。(P.10)
- 2 ミルクフォーマー本体内部の、ミルクを泡立てず温める場合の最大量のライン (MAX ) まで、飲用水を入れます。
- 3 ふたを閉め、電源ベースに取り付けます。
電源ベースに取り付けると、ピッと音が鳴ります。
- 4 スタートボタンを3秒押し続けます。
熱湯洗浄モードがスタートし、ミルクフォーマー本体内部を洗浄します。洗浄中は、メニューのランプが順番に点滅します。約7分間(常温水を使用の場合。使用環境によって異なります。)洗浄します。
- 5 ピッピッピッと3回音が鳴りメニューのランプが消灯すると、熱湯洗浄は完了です。ふたを外し、お湯を捨てます。
お湯を捨てるとき、やけどをしないようご注意ください。
- 6 ミルクフォーマー本体とふたをきれいな布でふきます。

トラブルシューティング

お問い合わせの前に、もう一度点検してみましょう。それでも正常に動作しないときは、ネスカフェ ドルチェ グスト ネオ サポートデスクにご連絡ください。

症状	対処方法
スタートしない (熱湯洗浄モードを含む)	<ul style="list-style-type: none">• 電源プラグがコンセントに接続されているか確認してください。• 本体が電源ベースに正しくセットできているか確認してください。• 電源ベース接続部がしっかり乾燥しているかご確認ください。• それでも解決しない場合は、電源プラグをコンセントから抜き、数秒待ってからもう一度接続してください。
できあがりまでの時間が 長すぎる ふたから蒸気が出る	<p>すぐに電源プラグをコンセントから抜き、ふたも開けず、20分以上放置してください。大変熱くなっていますので触れないでください。</p> <p>左記の症状が発生した場合は、ネスカフェ ドルチェ グスト ネオ サポートデスクにご連絡ください。</p>

トラブルシューティング

症状	対処方法
泡立たない 泡がすぐにしぼむ 泡の質がよくない	<ul style="list-style-type: none">• ミルクフォーマー本体に水とミルク以外の材料（シロップ、砂糖、チョコレートパウダーやその他の調味料、生クリームなど粘性の高いものなど）を入れないでください。• 「ホットミルク」メニュー（) を選択していませんか？このメニューでは泡立ちません。• 攪拌器にスプリングは付いていますか？またミルクフォーマー本体内部や攪拌器が汚れていないか確認してください。• 脂肪分 3 % 以上のミルクを使用してください。• 冷たい（4 ~ 6 °C）新鮮なミルクをご使用ください。一度凍結したミルクは泡立ちがよくありません。• 温かいメニューを連続して作る場合は、2分ほど間隔をあけて、本体を十分に冷やしてからお使いください。• 豆乳・アーモンドミルク・オーツミルクは使用できますが、種類によっては泡立たない場合があります。

トラブルシューティング

症状	対処方法
泡があふれる	<ul style="list-style-type: none">• 適切な量のミルクを注いでください。ミルクを泡立てる場合は最大 115 ml、ミルクを泡立てず温める場合は最大 240 ml です。• ミルクは、種類や季節によって乳成分が変動します。ご使用のミルクより脂肪の少ないものに変えてみてください。
できあがりまでの時間が安定しない	本製品は本体内のミルクの温度を計測し、それによって攪拌時間を調整しています。すぐに 2 杯目のホットフォームミルクやエアリーフォームミルクを作ると攪拌時間が短くなり、泡の品質に影響します。連続してホットフォームミルクやエアリーフォームミルクを作る場合は、2 分ほど間隔をあけて、本体を十分に冷やしてからお使いください。
動作音がうるさい	ミルクフォーマー本体に水とミルク以外の材料（シロップ、砂糖、チョコレートパウダーやその他の調味料、生クリームなど粘性の高いものなど）を入れていませんか？水とミルク以外の材料を入れると故障の原因になります。
ミルクが冷えていない	本製品に冷却機能はありません。注いだミルクの温度によります。十分に冷やしたミルクをご使用ください。

その他

仕様

電源	100 V, 50/60 Hz
定格消費電力	400 W
容量	最大 240 ml
重量	770 g
サイズ	幅 100 mm 奥行 100 mm 高さ 213 mm

廃棄について

この電化製品は、リサイクル可能な部分を含んでいます。廃棄される際には、適切な処理を受けるためにも、お住まいの地方自治体にお問い合わせください。

商標について

- 本書に記載されている社名および商品名は、ネスレグループの商標または登録商標です。

ご不明な点はこちらへ

ネスカフェ ドルチェ グスト ネオ ホームページ

<https://nes.tl/neomilkfoam>

ネスカフェ ドルチェ グスト ネオ サポートデスク

<https://nes.tl/neofaq>

保証書

ネスカフェ ドルチェ グスト ミルクフォーマー 保証書

品名	ネスカフェ ドルチェ グスト ミルクフォーマー	型番	MMF-809
保証期間	お買い上げ日より1年		
★お買い上げ日	年	月	日
お客様			
★販売店			

★印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から左記期間中に故障が発生した場合は、ネスレ日本株式会社 ネスカフェ ドルチェ グスト ネオ サポートデスクまで修理をご依頼ください。

ネスレ日本株式会社

ネスカフェ ドルチェ グスト ネオ サポートデスク

〒651-0087
神戸市中央区御幸通 7-1-15

 0120-681-687

無料修理規定

- 取扱説明書に従って正常な使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、ネスレ日本株式会社 ネスカフェ ドルチェ グスト ネオ サポートデスクまでご連絡ください。
- 保証期間内で次の場合には有料修理になります。
 - ①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ②取扱説明書に明示した使用可能な製品以外を使用した場合の故障及び損傷。
 - ③お買い上げ後の輸送、移動、落下時による故障及び損傷。
 - ④火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
 - ⑤一般家庭用またはそれに準ずる用途での使用以外の目的で使用された場合の故障及び損傷。
 - ⑥本書の提示がない場合。
 - ⑦本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- この保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

- ※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、ネスレ日本株式会社 ネスカフェ ドルチェ グスト ネオ サポートデスクまでお問合せください。
- ※ 保証期間経過後の修理・補修用性能部品の保有期間は、製造中止後5ヵ年までです。
- ※ この保証書は、日本国内において有効です。
- ※ お客様からいただいた個人情報、この保証書において規定された修理その他のサービスのためのみ使用させていただき、お客様の承諾なく第三者に開示することはありません。ただし、サービスの全部または一部を第三者に委託する場合は、委託業務に必要な範囲内で、当該第三者に開示することがあります。

ミルクフォーマーの楽しみ方はこちら



輸入者：ネスレ日本株式会社
神戸市中央区御幸通 7-1-15

UM-JP-MMF809-02 202502 Printed in China